

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2020年 7月 30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市中央区今橋3丁目5番12号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日本生命保険相互会社 代表取締役社長 清水 博

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	独自のシステム（環境憲章等）
適 用 範 囲	全事業所
導 入 年 月 日	2001年 5月 7日
認 証 番 号	—
基 本 方 針	かけがえない地球環境を次世代へ継承するため、2001年に「環境憲章」を制定し、様々な分野において環境配慮に努めています。紙・電気の使用量削減をはじめとする省資源・省エネルギーへの取組を積極的に推進しているほか、分別廃棄の徹底、グリーン購入、職員への環境教育にも努めています。また、（公財）ニッセイ緑の財団とともに、森づくりにも取り組んでいます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・紙使用量：前年実績を上回らない ・電気使用量：前年実績を上回らない
目標を達成するための取組の内容	・紙使用量の削減 ⇒会議・打合せのペーパーレス推進、両面・集約印刷の設定、パンフレット等の削減、従業員への意識啓発 ・電気使用量 ⇒新築営業拠点のZEB水準での建設、高効率空調機器への入替、照明の間引き、温度設定ルールの周知、不要照明の消灯、早帰り等の働き方改革の推進、従業員への意識啓発
目標を達成するための取組の進捗状況	・紙使用量の削減 ⇒会議・打合せのペーパーレス推進、両面・集約印刷の設定、パンフレット等の削減、従業員への意識啓発を実施済み ・電気使用量 ⇒新築営業拠点のZEB水準での建設、高効率空調機器への入替、照明の間引き、温度設定ルールの周知、不要照明の消灯、早帰り等の働き方改革の推進、従業員への意識啓発を実施済み
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<2019年度実績(全社計)> ・コピー用紙使用量：対前年8.6%減少 ・電気使用量：対前年4.8%減少 ⇒いずれも当初計画を達成しています。
事業活動に係る法令の遵守の状況	経営会議の諮問機関である「コンプライアンス委員会」において、全般的統制・管理を行っています。また、当社の業務を法令等の観点から解説した「法令遵守マニュアル」等を作成し、全役員・職員に徹底しています。尚、これまで違反及び行政当局からの指摘はありません。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2019年度に、「2030年度に40%削減、2050年度に80%削減」（基準年は2013年度）とするCO2削減目標を設定しました。これに伴い、2020年度は、紙使用量を対前年10%削減、電気使用量を対前年2%削減する目標を設定しております。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。

